

群馬県食品安全検査センター 業 務 報 告

N O . 8 2020

群馬県食品安全検査センター
Gunma Prefectural Food Safety Research Center

はじめに

平素より群馬県食品安全検査センターの運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。この度、平成30年度及び令和元年度の業務実績を「業務報告第8号」として取りまとめましたので、ご高覧を賜り、ご指導・ご助言をいただければ幸いに存じます。

当センターは、食品の生産段階から加工、流通、消費まで各段階の検査を一元的に行う、全国的にも数少ない独立した専門機関として設置されました。また、PIC/Sの公的認定試験検査機関としての認定を受け、食品や医薬品等に関する「試験検査」と「調査研究」を軸にした業務を行っています。このうち「試験検査」については、県の行政施策を科学的に支援するため、関係機関との連携のもと高い信頼性を確保して実施しています。また、「調査研究」においては、検査方法の開発や改良の検討等を行い、試験検査の効率化と技術水準の向上を図っています。さらに、平時からの専門的な知識や技術の蓄積は、突発的な健康被害事案等の際の検査対応能力を高め、県民の安全・安心な生活に還元されるものと考え、職員一同、研鑽に励み取り組んでいます。

近年、食品流通のグローバル化が一層進み、法制度の国際標準化が課題となる中、本年6月からHACCPに沿った衛生管理が全ての食品事業者等に義務づけられることになりました。また、食品衛生検査に関わる業務管理要領も、ISO/IEC 17025に準拠した内容への改訂が予定されています。当センターではこれらの変化を見据え、人材の育成と検査体制の整備を目指して参ります。これからも関係各位のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年3月

群馬県食品安全検査センター
所長 山口 貴史

目 次

はじめに

I 機 構

- 1 沿 革 1
- 2 組織と業務内容（令和2年4月1日） 2
- 3 職種別職員数（令和2年4月1日） 2
- 4 主要備品一覧（令和2年4月1日） 3

II 業務概要

- 1 業務の概要 5
- 2 各係の業務概要
 - (1) 食品・医薬品検査係 8
 - (2) 残留農薬検査係 12
 - (3) 食品微生物検査係 14
- 3 研修・技術情報交換
 - (1) 見学、研修事業 16
 - (2) 中核市及び民間検査機関への技術支援 16

III 報 告

調査研究

- 1 QuEChERS法を基にした食品中の残留農薬一斉分析法における「いちご」を用いた抽出・精製法の比較 17
 悴田祥太、小笠原まり、小池有理子、須藤和久、庄司正、岡田智行
- 2 QuEChERS法を基にした食品中の残留農薬一斉分析法における日本なしの検体部位の比較 27
 小笠原まり、悴田祥太、小池有理子、須藤和久、庄司正、岡田智行
- 3 乾燥食品のウェルシュ菌汚染実態調査 37
 齋藤美香、河合優子、大場浩美、坪井公志、大澤剛、森尾和美、砂長千晶、山口貴史

事例

- 1 イヌサフランによる食中毒事例について 41
 茂木修一、関慎太郎、坪井公志、見城信子、砂長千晶、山口貴史

資料

- 1 平成30年度及び令和元年度食品中のアレルギー検査結果 46
 見城信子、柴田雪乃、関慎太郎、茂木修一、山田昌彦、西山美江、河田康克、坪井公志、砂長千晶
- 2 平成30年度及び令和元年度食品中の食品添加物検査結果 48
 見城信子、柴田雪乃、関慎太郎、茂木修一、山田昌彦、西山美江、河田康克、坪井公志、砂長千晶
- 3 平成30年度及び令和元年度食品中の残留農薬検査結果Ⅰ 50
 庄司正、小池有理子、悴田祥太、小笠原まり、岡田智行
- 4 平成30年度及び令和元年度食品中の残留農薬検査結果Ⅱ 55
 岡田智行、小池有理子、悴田祥太、小笠原まり、庄司正

5	平成30年度及び令和元年度食品中の微生物検査結果	60
	森尾和美、大澤剛、大場浩美、河合優子、齋藤美香、坪井公志	
6	平成30年度及び令和元年度食中毒菌衛生実態調査結果	63
	森尾和美、大澤剛、大場浩美、河合優子、齋藤美香、坪井公志	

IV 研修・業績発表

1	学会・研究会及び研修会への出席（平成30年4月～令和2年3月）	67
2	当所で受け入れた視察、研修	68
3	紙上・学会等での発表	69